

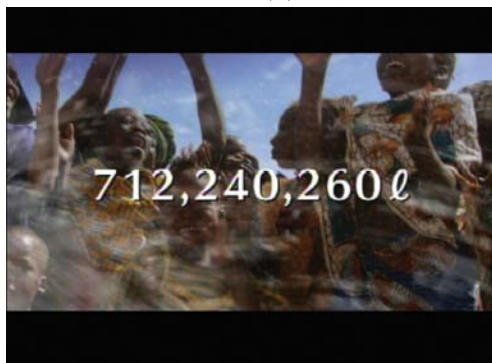


2008年6月9日

報道関係各位  
<ご参考資料>

ダノンウォーターズオブジャパン株式会社

アフリカの子どもたちに清潔で安全な水を Volvic - ユニセフ タイアップキャンペーン  
「1L for 10L (ワンリッター フォー テンリッター)」プログラム  
6月1日よりテレビコマーシャル放映開始



ナチュラルミネラルウォーターブランド「Volvic(ボルヴィック、以下ボルヴィック)」を有するフランスの総合食品メーカーダノングループの飲料水事業を日本で展開するダノンウォーターズオブジャパン株式会社(本社:東京都目黒区上目黒、代表取締役社長:リチャード・ホール、以下ダノンウォーターズオブジャパン)と財団法人日本ユニセフ協会(東京都港区高輪、会長代行・副会長:東郷 良尚、以下日本ユニセフ協会)は、昨年より展開している清潔で安全な水を確保するための支援プログラム「1L for 10L(ワンリッター フォー テンリッター、以下 1L for 10L)」プログラムを2008年も開始しました。プログラムが6月1日(日)から開始されるのにあわせ、ダノンウォーターズオブジャパンは、同日より「1L for 10L」プログラムを紹介するテレビコマーシャルを全国9地区にて放映します。

\* 「1L for 10L」プログラムの詳細に関しては別紙プレスリリースをご参照下さい。

本コマーシャルは、昨年に引き続き今年も「1L for 10L」プログラムを実施することをお知らせするとともに、皆様にご協力いただいた支援の結果を紹介することを目的に制作したものです。撮影場所は、昨年のプログラム支援により、ダノングループからユニセフに寄付された支援金を基にマリ共和国ジリジャラ村に建設された井戸の周りで、今年2月下旬から3月上旬にかけて撮影されました。

テレビコマーシャルの概要およびストーリーボードは添付の通りです。

以上

**「1L for 10L」プログラム概要および昨年日本で実施したキャンペーンによる支援実績:**

**概要:** 「1L for 10L」プログラムは、ユニセフが開発途上国を中心に世界各地で実施している水と衛生に関するプロジェクトを、ダノングループがボルヴィックブランドを通じて支援するグローバルプログラムです。日本ではアフリカ・マリ共和国を支援することを決定し、同国における清潔で安全な水の確保および現地の人々の衛生環境や生活水準の向上を支援すると同時に、日本で“アフリカの水と衛生に関する問題”に対する関心と理解を高めることを目指し、2007年7月2日から9月30日までプログラムを実施しました。プログラム実施期間中、全てのボルヴィック製品(フルーツキスを含む)の売り上げ総量に応じて、ダノングループは売上の一部をユニセフに寄付し、ユニセフはこの支援によって、清潔で安全な水を供給するため、井戸を造り、10年間のメンテナンスを行います。このようにして、ボルヴィック出荷量 1Lにつき 10L の清潔で安全な水が、支援対象国であるマリ共和国の人々に供給されることにつながります。

**2007年実施プログラムの支援結果:** 2007年日本で実施したプログラムにより、ダノングループより、ユニセフへ約4,200万円が寄付され、これにより、今後10年間でアフリカのマリ共和国に住む約12,000人の人々に供給される水の総量は712,240,260リットルに達することとなります。現在、手押しポンプ付の深井戸20基の建設、および故障中の手押しポンプ60基の修復、メンテナンスのためのトレーニングが行われており、6月中旬までにすべて完了する予定です。



We Support



### テレビコマーシャル概要

|          |   |
|----------|---|
| コマーシャル題名 | 「1L for 10L(ワンリッター フォー テンリッター)」プログラムテレビコマーシャル   |
| 放映開始日    | 6月1日(日) (6月9日時点で、放送終了日は未定)  |
| 放映地区     | 東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台、広島、静岡、岡高   |
| コンセプト    | <p>昨年は本プログラム実施初年度だったにも関わらず、今後10年間をかけて約7億1200万リットルもの清潔で安全な水の提供をユニセフを通じ実現する結果となりました。新CMでは、この活動結果とともに、実際に井戸ができた西アフリカのマリ共和国の村の人々や子ども達が井戸を使用する喜びを知っていただけるような内容になっています。いつもと同じ様にボルヴィックを買うだけで、マリ共和国の人たちに清潔で安全な水が提供でき、笑顔がうまれる・・という支援活動内容を消費者に分かりやすく、リアルに表現。</p>  |
| ストーリー    | <p>昨年の「1L for 10L」プログラムから一年。西アフリカのマリ共和国にたくさんの井戸とたくさんの笑顔が生まれています。TVCMは、井戸からきれいな水が噴出しているのを喜んでいる子ども達の姿とともに、2007年度本プログラムの活動結果である「712,240,260L」というタイトルから始まります。</p> <p>村の女性たちや子どもたちが水を汲みに次々と新しい井戸へ足を運んでいきます。毎日遠くまで水を汲みに行くことから解放された女性、清潔な水が飲めるようになり元気に学校に行くことが出来るようになった子ども、みんなが嬉しそうな表情でポンプを押し、水を汲んでいます。</p> <p>日本の消費者が何気なく飲んでいるボルヴィックの売上げの一部がこの活動を支援しているのです。井戸から出る水に歓声をあげて喜ぶ人々。いつもすぐそばにあるボルヴィックが遠く離れたアフリカにいるひとをまた一人笑顔にしています。</p> |
| 撮影エピソード  | <p>毎日40度を優に超えるマリ共和国。昨年同様、我々日本人にとっては過酷な気候のもと、撮影が行われました。ところが、マリの子もたちは木も陰もない中、体中の水分をもっていられるような強烈な太陽の下で元気に走り回っていて、暑さも疲れもどこかに飛んでいってしまうようなとびきりの笑顔と、学ばされるような力強い目をしていたのがとても印象的でした。</p>  |
| 出演者      | 現地の方々およびユニセフスタッフなど  |
| 広告会社     | 株式会社 博報堂 + 株式会社 博報堂アーキテクト   |
| 制作会社     | 株式会社 アンデスフィルム   |



1ℓ → 10ℓ.

We Support



テレビコマーシャル ストーリーボード

**Volvic** 1L for 10L. 2008

Smiles that Surround the well 15AF / 井戸に集まる笑顔 15秒



(NA)

7億リットル。



10L生まれます。



昨年、

ユニセフを通じて



ボルヴィック



アフリカに

支援されることになった



水の量です。



1L for 10L.



今年も、

ボルヴィックの



お買い上げ1Lごとに、



アフリカに

清潔で安全な水が